

[EWE 先輩からのメッセージ]

新たな地で新たな挑戦を

はじめに

私は、千葉県出身で、電気・情報生命専攻 渡邊研究室にて制御工学を学び、2012 年に修了後、川崎重工へ入社しました。入社後は兵庫県明石市にある本社の研究開発部門である技術開発本部のシステム技術開発センターに配属され、主にモビリティ向けのパワーマネジメントシステムの研究開発に従事しました。2019 年に現在所属する技術開発本部の企画・管理部門に異動し、研究開発マネジメントや事業部門との連携、社外への情報発信などの業務に携わっています。

企業選びと入社後の経験

子供のころから乗り物や大きな動くものが好きで、自分の専門や能力を活かしながらそのようなものを動かすことに挑戦したかったことが志望理由でした。また、勤務地は住んだことのない関西エリアでしたが新たな場所で暮らしてみたいという想いもあり、入社を決意しました。

入社後は、モビリティ分野の先進的な制御技術開発に関わり、試験設備の立ち上げや出張先での長期の試験実施、海外の協業メーカーとの協業、特許出願など様々なことを経験しました。異動後は、陸・海・空の幅広い事業領域の技術開発を俯瞰的に見る部門で、自社の強みとなるコア技術や、事業間を超えたシナジーの創出の推進など、間接的ではあるものの多様な製品に関わっています。

川崎重工（株）

技術開発本部
技術企画推進センター
技術企画部

山口 直輝

先進理工学研究科
電気・情報生命専攻
渡邊研究室
2012 年卒



学生時代に学んでおいて良かったこと・ 学んでおけば良かったこと

研究室時代で学んだ、制御工学や実験装置の準備・運用などについては入社後比較的早くに役立ちましたが、入社後使うとは思っていなかった電気工学や電気機器、パワーエレクトロニクスなどについても、授業を選択して学んでおけば良かったと後悔しています。現在の企画部門では、社会動向や経営的な視点・考え方など、技術分野以外の知識が必要になることが多く、学生のうちに少しでも触れておけば良かったと思っています。

ただ、学生時代の専門と業務内容を無理に結びつけるよりも、強みを一つでも作り自信をつけ、学んだことの広がりや学び方を活用し業務の幅を広げることが重要と感じています。また、私のように、今の興味に直接関わらない文系的な分野の知識も突然必要になる場合があるので、幅広くいろいろなことに興味を持つと良いと思います。

最後に

関東出身の方はなじみが薄いかもしれませんが、関西は全国だけでなく海外への交通アクセスも良く、旅行の拠点としてもおすすめです。

あなたも新たな地で新たな挑戦をしてみませんか。